

事業の概要

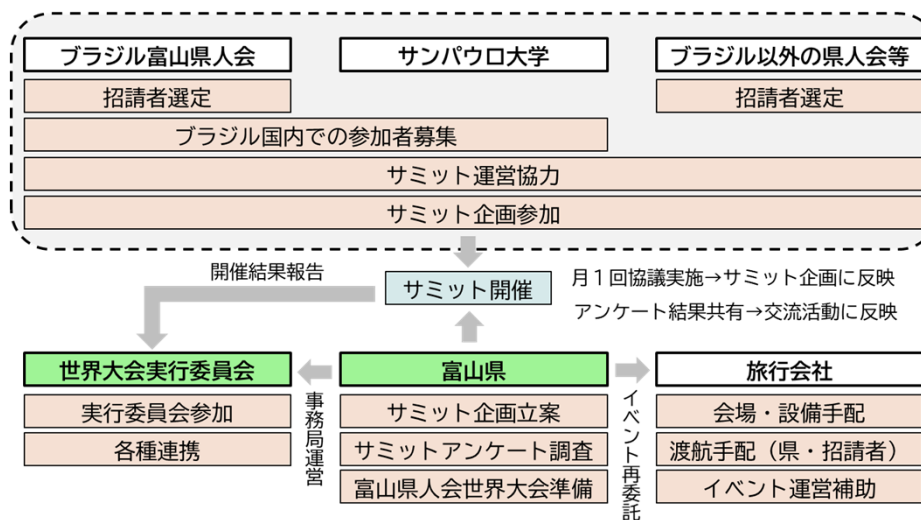
取組の目的

南北アメリカ地域の富山県にゆかりのある人々が一堂に会する「南北アメリカ富山県サミット」の開催を通じ、県人会相互のヨコのつながりを強化するとともに、富山県にゆかりのあるJ E T 経験者や元県費留学生なども参加する人的ネットワークの構築を図る。これらにより、令和7年度開催予定の「富山県人会世界大会」に向けた気運を醸成するとともに、海外における富山県の認知度向上及び国際交流の促進を通じ、地域活性化につなげていくことを目的とする。

取組内容

- ✓ 取組1 **南北アメリカ富山県サミットの開催**
ブラジル・サンパウロ市において、同地域の富山県人会やJ E T 経験者などの富山県ゆかりの人々が一堂に会するイベントを開催
- ✓ 取組2 **富山コンシェルジュの任命**
南北アメリカ富山県サミットにおいて、各県人会等に連絡窓口や連携・交流の各種 調整を担う「富山コンシェルジュ」を任命
- ✓ 取組3 **富山県人会世界大会実行委員会の開催**
令和7年度開催予定の富山県人会世界大会の準備を進めるため、県内の経済団体、国際交流団体、若者等から構成する実行委員会を富山県内で2回開催

事業実施体制



今年度の目標及び期待する効果

- (1) サミット参加者が富山県への愛着を深める
- (2) 南北アメリカを中心に富山県人会世界大会への参加機運が高まる
- (3) 世界大会の概要が検討・決定される
- (4) 世界大会の内容が県民に周知される
- (5) 富山県にゆかりのある人同士の人的ネットワークが強化される

将来的な目標及び期待する効果

- (1) 富山県の経済が活性化する
 - ・県産品の海外での販路拡大
 - ・インバウンド観光消費の増加
 - ・県民所得の向上
- (2) 地域社会のグローバル化が進む
 - ・多文化共生への理解促進
 - ・グローバル人材の輩出
 - ・外国人移住者の受入増加

目標及び期待する効果

取組の概要

取組 1
南北アメリカ富山県サミットの開催

- ・ 日程：2024年10月5日（土）～6日（日）
- ・ 実施場所：サンパウロ市内ホテル
- ・ 内容：ブラジル・サンパウロ市にて、ブラジルを含む南北アメリカ地域の富山県人会やJET経験者などの富山県ゆかりの人々と国や所属を超えた交流活動を検討するとともに、富山県人会世界大会の開催に向けて意見交換などを行った。

【工夫やポイント】

- ✓ 参加者が富山県を訪問した経験のない人々であると想定し、富山県のゆかりの商品を展示する「富山展」を実施。
- ✓ 「富山県人会世界大会セッション」を実施し、各県人会が同大会をそれぞれ自分事として認識してもらえるよう工夫した。
- ✓ 参加者同士の新たな人的交流が生まれるよう、参加者情報を掲載した参加者ブックを作成した。

取組 2
富山コンシェルジュの任命

- ・ 日程：2024年10月5日（土）
- ・ 任命状況：11名
- ・ 内容：南北アメリカ地域の人的ネットワーク上に参加する団体等に連絡窓口や本県や団体間での連携・交流の企画調整を担う「富山コンシェルジュ」を11名任命した。また、南北アメリカ富山県サミット開催前から企画立案に参加するとともに、サミット開催後には同サミットのグループワークでの検討結果を踏まえ、今後の活動方針を検討した。

【工夫やポイント】

- ✓ 南北アメリカ富山県サミットに参加するだけでなく、サミットの企画立案にも参画したことにより、「富山コンシェルジュ」の役割について共通理解を図ることができた。

取組 3
富山県人会世界大会実行委員会の開催

- ・ 日程：第1回実行委員会…2024年11月22日（金）
第2回実行委員会…2025年3月下旬
- ・ 実施場所：富山県内
- ・ 委員会構成 委員14、監事2
（会長）富山県知事
（委員）経済団体、国際交流団体等
（監事）富山県、富山市
- ・ 内容：県内において第1回実行委員会を開催し、富山県人会世界大会の開催概要及び令和6年度事業計画が承認された。

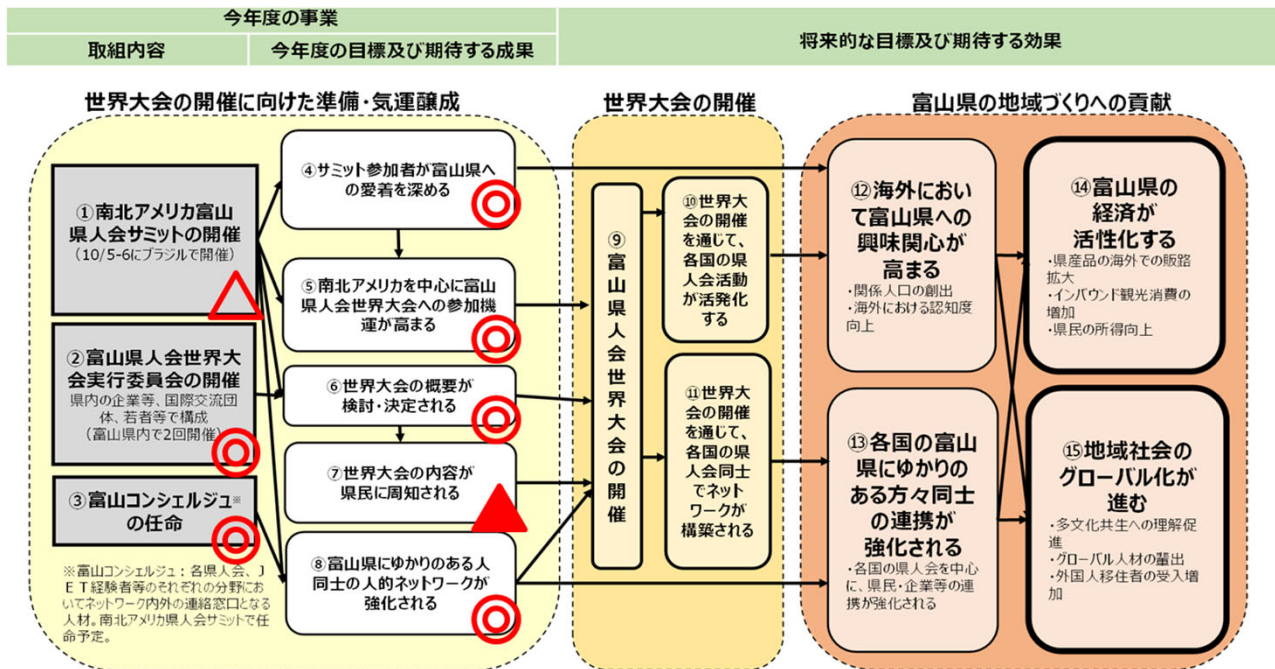
【工夫やポイント】

- ✓ 実行委員会の構成団体の選定に際しては、先催県の事例を参考としつつ、大会の目標の一つである若手世代の交流促進を図るため、同世代の団体や大学生等を取り入れた。



事業の結果・成果

ロジックモデルと目標達成の概況



指標達成状況

	指標項目	目標値	実績値
①	参加人数	100名	58名
②	開催回数	2回	2回
③	富山コンシェルジュの参加会議数	4回	4回
④	アンケートで「富山県への愛着が深まった」と回答した人の割合	参加者の8割以上	96.3%
⑤	サミット参加者のうち、世界大会への参加意向を持つ人の割合	参加者の8割以上	82.5%
⑥	世界大会の開催日程・プログラム	決定	決定
⑦	世界大会の開催に関するメディア掲載件数	15件以上	4件
⑧	サミットに参加して新たに富山県ゆかりの方同士つながりができたと回答する人の割合	参加者の8割以上	100%

その他の成果等

- ✓ **南北アメリカを中心に富山県人会世界大会への参加機運が高まる**：サミット開催後に実施したアンケートでは、富山県人会世界大会の開催について、好意的なコメントが多数寄せられたほか、同サミットで開催した「富山県人会世界大会セッション」での意見交換を通じ、参加県人会が同大会を自分事として捉える機会となった
- ✓ **在外県人会のニーズ把握**：日系若手世代が富山県でのキャリア（進学や就職）に関心があることが分かった
- ✓ **新たな関係づくり**：サミット開催を通じて、新たな人材の掘り起こしに成功

今後の事業展開

今後の方針

- ✓ 南北アメリカ地域においては、「富山コンシェルジュ」等と企画しながらオンラインを活用した交流活動の展開により、本県にゆかりのある人々のさらなる集積に努め、人的ネットワークを強化する。
- ✓ 在外県人会を通じた富山県の活性化に向けて、令和7年度に国内外の富山県人会が一堂に集まる富山県人会世界大会を県内で開催し、南北アメリカ地域で構築した人的ネットワークの拡大、県人会の拠点化、県人会の活性化を図る。

次年度以降の予定

- ✓ 令和7年度：国内外の富山県人会が一堂に集まる富山県人会世界大会を県内で開催する。
- ✓ 令和8年度：同大会の開催成果を発展させていくため、在外県人会を本県の海外における拠点として連携できる取組みを検討する。